

産学官交流の場を

岐阜市の経済再生と今後、主婦らの人材を活用し、IT関連のコンサルティングを援う特定非営利活動法人(NPO法人)との協働。市には、産学官が交流する場をつくることを求めている。IT化を目指す中小企業とNPO法人が連携することでコスト面の懸念が低下し、将来のIT関連

企業・IT化促進で提言

岐阜市
検討委



各務原市の「美しさ後世に伝えたい」

演歌「百十郎桜」は、那加元町の旅館業片岡久枝さん(60)と蘇原東島町の衣料販売業細江秀子さん(40)の呼び掛けで、埼玉県の作詞家宮内潔さんが制作。愛知県一宮市の歌手山本小百合さんの歌で、二〇〇五年にCD化した。

今回、那加不動丘の舞踊家花柳素津さん(60)が「後世に百十郎桜の美しさを伝えたい」と老若男女だれでも踊れる振り付けを考えた。両手に桜の造花を持ち、優雅な春を表現する。

お披露目は七日午後二時半から、市民公園中央ステージで。山本さんの歌に合わせて、花柳さんと弟子ら約二十人が踊る予定。細江さんは「踊りの飛び入りは大歓迎。この歌と踊りを市の郷土歌として定着させたい」と意気込んでいる。

各務原市の市民有志が、市の花見名所として知られる新境川堤の「百十郎桜」を題材にした演歌に合わせ、舞踊を

7日の桜まつり

つくった。多くの市民に知ってもらおうと、4月7日に市民公園で開かれる「桜まつり」(中日新聞社後援)で初披露する。(松山義明)

「百十郎桜」踊り初披露

人材活用、NPO連携

の人材育成にもつながる。同委員会は二〇〇六年度に下部組織として、市産業IT化促進検討部会を設置。市内の事業者を対象に行ったIT化に関するアンケートで、「専門的な人材が確保できない」「従業員を教育する機会がない」などの問題点が浮き彫りになっていた。

吉田委員長は「市には事業費の助成や融資制度の拡充、一貫した支援体制づくりもお願いしたいが、何よりも『岐阜市はITで街おこしをしている』と広報することが大切」と話した。

岐阜市は一〇年度までに、JR岐阜駅周辺に二十社程度のIT企業誘致、創業を目指している。現在七社が進出しているという。(村井博美)



長良川鵜飼PRポスターを一新
岐阜・メイツ」も決定

岐阜市の観光のメインである長良川鵜飼をPRする新しいポスターが完成した。

今年のタイトルは「変わらない。だから、うつろい」。これまではイラストや鵜匠の写真を使ってきたが、新作は三百年の伝統にこだわり、市歴史博物館が所蔵する屏風(びょうぶ)絵「鵜飼遊楽図屏風」(作者不明)を配した。江戸中期ごろの作品といい、夕暮れの金華山の写真と組み合わせている。岐阜観光コンベンション協会が手がけ、大きさはB1サイズ。三千枚作製した。

園児や高ふれあい+
岐阜の柳

岐阜市柳津市柳津町丸野理者制度のも福祉事業団の一として一周年を記念し、二八日、同



岐阜・近郊



つばき
無所属 岡田 松代
(土岐市泉寺下町)

岐阜支社
〒500-8875
岐阜市柳ヶ瀬通一丁目12番地
058(265)0191
Fax(262)8706
(販売)(265)0265
(広告)(266)4791
(事業)(265)0267
羽島通信部
058(398)5445
Fax(398)5444
北方通信部
058(324)0249
Fax(323)4491
各務原通信部
058(382)0552
Fax(371)6931

メーカー直販

五月人形大特選会
美術の本
058(323)801